

アートギャラリー利用のお客様へのお知らせ

新型コロナウイルス感染症の感染拡大を防ぐため、5月31日（日）まで全館臨時休館となっておりましたが、**6月1日（月）より施設の利用を一部再開**しております。
今後の新型コロナウイルス感染の状況によっては、感染拡大防止のために利用直前にお断りをさせていただく場合もございます。

利用条件

✓ 全館共通

- 石鹸による手洗い、手指消毒、ソーシャルディスタンスの徹底
- マスクの着用（着用していない方の入館は不可）
- 体温確認を含めた健康チェック（ご自宅にて）
- 37.5℃以上の体温、咳の症状、その他体調に不安のある方のご利用をお断りする場合があります
- 大声での会話は控える
- 来場者、参加者の氏名・連絡先収集の協力（LINEコロナお知らせシステムへの登録でも可）

✓ アートギャラリー

事業計画時に配慮する事項

- 入場者数の上限は26名まで（スタッフも含める）。これを超えないように受付にて入場制限を行う。
- ギャラリートーク、表彰式等のイベントは不可

展示スペースの設営にあたって留意する事項

- 人の滞留や対面での会話を回避するため、間隔を置いたスペース作りを行う（展示は最低1m確保）
- 来場者同士の対面を避けるため、可能な限り一方通行で観覧できるようにする
- 直接手で触れることが出来る展示物（ハンズオン）は原則禁止
- 感染リスクを低減するため、来館者が展示ケース当に触れる機会を減らす工夫を行う
- 展示設営時に、人と人との間隔を極力とるようにする
- 施設使用後は、受付時にお渡しした消毒セットにて消毒を行う（使用している期間中全て）

来場者に対して取り組むこと

- 来場者用の消毒液を用意し、ホール入口等に設置していただく
- パンフレット、チラシ、アンケート等を配布する場合は、平置きにするなど、手渡しによる配布を避ける
- プレゼント等の差し入れは控えていただく
- ギャラリー内では、会話を控えるよう到来場者へ声がけをする
- スタッフ含め、入館者全員マスクを着用する
- 特定の展示作品の前に大勢の人数が滞留しないよう、スタッフの配置を行う。（スタッフの配置が難しい場合、注意喚起を録音したCDの貸出あり）

その他



その他、以下内容の実施も行っております。

- 受付窓口へ飛沫防止パーテーションを設置
- 現金の受け渡し時にトレーを使用する
- 横浜市より制定されたガイドラインに基づき対策を実施
- LINEコロナお知らせシステムの導入

また、以下の条件に当てはまる方には、ご来館をお控えいただいております。

- 発熱または風邪の症状がある方（咳を含む）
- マスクを着用されていない方

新しい生活様式に伴い、ご利用の皆さまには、ご不便をおかけいたしますがご理解・ご協力のほどよろしくお願いいたします。